

雑談

10月10日 映像鑑賞事業の準備を始め、10月17日 子ども里山そうぞう学校の準備にも多く電話を使っている。電話で話を進めると、相手の心の表情は何となくわかる。SNSでは見えない、暗号なんだな。でも、電話するのにためらう自分がいる。フツと思いだした。
はじめて携帯電話を持ったとき、この舞台が終わったら解約しようと思ったこと。あの時に感じた違和感を、時々思い出せるように心がけたいと思います(^;))

<8月27日~9月29日>

日程	事業	実施状況
8月28日(土)	大人の文化芸術体験事業「山の風 club」	中止 : 緊急事態宣言発令につき
8月29日(日)	子どもの文化芸術体験事業「子ども里山専科舞台表現クラブ」	中止 : 緊急事態宣言発令につき
9月4日(土)	オハヨガ	中止 : 緊急事態宣言発令につき
9月4日(土)	アウトリーチ事業「声を楽しむ創作倶楽部:河芸」	中止 : 河芸公民館閉鎖
9月5日(日)	子どもの文化芸術体験事業「みんなの共栄座(演劇)」	中止 : 白山総文閉鎖
9月5日(日)	Wellbeing Tour 「小野江神社を訪ねる:日本の神話を聴きに行こう」	実施 : 別蘭で報告【1】
9月11日(土)	大人の文化芸術体験事業「山の風 club」	実施 : 別蘭で報告【2】
9月12日(日)	子どもの文化芸術体験事業「子ども里山そうぞう学校(自然活動:田んぼで遊ぶ)」	中止 : 緊急事態宣言発令による
9月15日(水)	amagaL プレゼン内容検討会	実施 : 1日(水)を変更
9月16日(木)	アウトリーチ事業「よくばり講座:河芸」	中止 : 河芸公民館閉鎖
9月18日(土)	オハヨガ	中止 : 緊急事態宣言発令につき
9月19日(日)	子どもの文化芸術体験事業「子ども里山専科舞台表現クラブ」 =みえ里山自然ふれあい公園~白山町二本木の山の神=	実施 : 別蘭で紹介【3】
9月23日(木・祝)	子どもの文化芸術体験事業「子ども里山専科自然活動クラブ」 =珠の牧へ行こう、深呼吸しよう=	実施 : 別蘭で紹介【4】
9月25日(土)	大人の文化芸術体験事業「山の風 club」	実施 : 別蘭で紹介【2】
9月26日(日)	子どもの文化芸術体験事業「子ども里山専科舞台表現クラブ」	雨天にて中止→内容は次回活動へ延期



津市の委託事業があること、市内の公共施設はすべて閉鎖になったこと、そして爆発的な感染者数となったこと、などから前半は中止を判断した。世間を見渡してみると、この1年以上危機感をもって運営されているモノ(宝塚歌劇団・劇団四季・プロ野球・相撲……)は、事業者、観客共に意識を高めクラスターを出していない。
一人ひとりが、自分の生活環境や体調・危機管理能力を考え、可能な範囲で動く方向性を取りたいと思った。ギリギリまで悩みたいと思った。考えることなく中止にしてしまうことは安全なようで、罪深いと思うのです。

【1】コミュニティー醸成事業 Wellbeing Tour 「日本の神話を聴きに行こう : 小野江神社を訪ねる」 (担当:長野)

- *参加者 : 5人、 欠席者 : 1人、 参加費 : 1000円
 - *前月の舞台表現クラブの小野江神社での活動が良かったため、大人版として提案
 - *緊急事態宣言中ということもあり、再度参加者への出欠を問い10名から6名となる。自身の状況から再度選択、今後大切になる心構え。
 - *参加者感想として
 - ・「祈る」ということがとても素敵に感じられた日でした。
 - ・地域地域に手を合わせる場所があるということありがたいことだと思った。
 - ・今 人の生活は目の前に見える日常しかなくなっていることを改めて思った。
 - ・日本の国の始まりを知っている人はどのくらいいるのか? こういった歴史に触れる機会を提供することも公共文化施設の役割になる。
- ↓
- ◆里山ばんざい芸術祭の内容に取り入れたいと思います。



神社……神道って宗教なのかなあ? 民族の信仰心のように感じた。神話、古事記として文章に残されるまでは、延々と語り継がれてきたもの。日本の神話は歴史と繋がっている。素晴らしいことと醜いことは半分半分だよ、と戒めているようでもありました。
神主さんが、今まで人に話したことないけれど、祈っているとフツと、どこへでも行ける、いろんなものが見える、ひよいとひとつとびできる感触を持つことがあります。とおっしゃいました。
古の人々は、みんなそんな人たちだったんじゃないかな?と。

【2】 大人の文化芸術体験事業「山の風club」 公民館が使えないのでポプラ教室に場所を変えて9月の活動は実施 (担当:伊藤)

- * 若干倦怠感があるので今日は :自粛します。といった大人の対応に改めて心引き締まります。感じて考えて行動する！感染防止の最重要ポイントです。
- * 篠笛・・・頑張っています。
- * 日本の笛は、リコーダーと違い簡単には音が出ません。また、安定しません。でも、みんなでため息つきながら吹き続けていると、ほんの少しずつ音の重なり心地よさを感じられたりします。 みんなで奏でるといのは楽しいものです。

上達の早さに驚き！！
 これだけの期間でこれだけの出来！
 この先がたのしみです。
 少しずつの練習が大切です。
 私も頑張ります。

(°°)(伊藤)

記録写真撮り忘れ、ただただ笛を吹いています。
 篠笛協会だか？のHPに、
 「よい呼吸なくしてよい演奏ナシ」とありました。
 身体教養の呼吸法で少しでもみんなの呼吸が深く
 なればうれしいと思います。

(^^♪(長野)

【3】 子どもの文化芸術体験事業「子ども里山専科舞台表現クラブ」 放浪もまた楽しかったね (担当:長野・伊藤)

- * まず、初！クラブメンバーの提案企画！ 自分の地域の山神さんと、山神さんが帰る(稲刈りを見届けて)里山見学・・・<開拓された地域として。>
- * NPO法人みえ里山自然ふれあい会さんが管理する久居明神町の里山公園を訪ねる、元広い畑だったところの耕作放棄地を活用とのこと。活動が始まって20年が経つそう。 継続してこそわかる自然の生きる力のすばらしさ、人間の身勝手さを話していただいた。活動の継続の中から、時代の課題をあらためて実感したり、希望を見たりといったことは理解できる。とにかく自然と人のバランスのよい気持ちいい空間だった。
- * 公園から山神さんの依代までの道が、まっすぐゆるやかに裾野を下ったところにあって、大事にされていて嬉しい気持ちになった。いつの間にか子ども達はそれぞれに挨拶をしていた(*^-^*) 開発が進んだ地域だから、自然への畏敬の念が薄れているか？というところでもないことがわかる。昔の人が祈る場所としてつくった空間は今も活きている、その時空の途中にいることを共有できるといいな、と思う。
- * クラブメンバー全員がお世話になった、白山町二本木の山の神さんを訪ねる。 裏に川があり石投げを楽しんだ後、山神さんの敷地内で舞台作品についてミーティング。 小野江神社で聞いた山神神事のうたを思い出し、今回のメロディーを決める。 田んぼに響く子ども達の声は風に吹かれて気持ちよく流れていました。

↓
 ◆上記報告のように、大人が舞台にのせる内容を活動の中から何んとなく拾っている。 子ども達は一緒に行動しているので、それを言葉で共有する必要はないと感じる。
 今回の企画提案、舞台小道具の提案、うたに関する意見、などが経過(今回の時間のみではなく)の中から出てきていることがわかる。
 本質的な舞台表現活動だと思う。 贅沢。



や～まのか～みのかんじん
 おーいーえーもおおはんじょう
 あきないごとのあるように～
 ともだちともだち やまのかみ ♪

【4】 子どもの文化芸術体験事業「子ども里山専科自然活動クラブ」 初回となる9月！ 晴天に恵まれ珠の牧へ 担当:井谷・尾崎・長野

- * 8月が雨で中止になっており、初回の活動となった。 今年のメニューとして歩いて行く！(約5キロの勾配のある林道)という目標もあったが、状況的に、まずゆっくり深呼吸！！を優先させ車で現地入り。
- * 天候に恵まれた、そして牛の群れの中から現れた鈴木さんにも癒しオーラ、さっそく牧場内探検。
- * なんとなく急斜面を降りていくことになった。経験のない子にとっては恐怖体験ともいう。しかし、急がされない、本当にゆっくりゆっくり……、下では先についた子ども達の楽しげな声が聞こえる。 大人が急がなければ子どもも焦らない。
 (!)下山時に、自分の今のカラダが感じていることは？の質問にこの子は『足が滑りそうになった時、ゾワッとする感触がほんの少し遅れて感じた。すごかった。』と話した。 身体の記憶としてとてもよく伝わった。
- * 急斜面下の沢でひとしきり遊ぶ。 水は冷たく、沼地づくりや、沢蟹の捕獲に夢中。 どんどん子ども達は元気になっていくようだった。
- * 山のとっぺんで、お昼ごはん。 知多半島まで見えて(非日常空間)、時間に追われないということ、コロナ禍の子ども達に急で要な時間だと感じた。
- * 午後、川遊び、樹の切り出し、子猫と戯れる、それぞれ、……、何気な時間のようで特別な時間になっている。 次にやりたいことを見つけた子どももいた。

↓
 ◆自然と戯れる以上の芸術体験はないといつも思う。 一步踏み込む地面もすべて感触が違う、沢にある石ころも同じ物はなく、色彩も形状も無限。 これらをゆっくり味わうことを抜いて、多様性を知ることはありえないと思う。
 時間に縛られなければ、相当急な崖だってみんな降りられる、みない顔してる、これがきっと自己肯定感(言葉はどうしても好きになれないが)体験。

